

みんなで築く 夢と希望がもてるまち

きんちよう

金武町



〈組織〉 (令和2年3月31日現在)

町長	なかまはじめ 仲 間 一 任期 R4.4.16 (2期)	副町長	いけはらひとし 池 原 均 任期 R4.12.19 (2期)
副町長	-	教育長	ひがきいち 比 嘉 貴 一 任期 R3.6.25 (2期)

議長	かかずよしみつ 嘉 数 義 光	副議長	おおしろかずゆき 大 城 一 之
議員	条例定数 16 常任委員会 総務財政、産業建設、教育民生	現議員数 16 党派構成 無所属 16	任期満了日 R2.12.10

H31.4.1現在	合計	普通会計	特別会計
職員	157 人	143 人	14 人
人口千人当たり職員数	13.57 人	12.36 人	1.21 人
各4.1現在	平成31年度	平成30年度	平成29年度
職員数(普通会計)	143 人	142 人	142 人
類似団体	-	119 (124)	115 (120)
ラス指数	96.7	96.1	97.2

※類似団体〇は産直、ラス指数の〇は国家公務員の給与改定特例法による減額措置が無い場合。

〈町の花・木・鳥・魚・名所・旧跡・祭・行事等〉

町花	サクラ	町木	クバ
町鳥	-	町魚	-
名所・旧跡	金武大川、金武観音寺		
祭り、行事	金武町まつり、金武町自然体験まつり、金武町民俗芸能祭 ぬちぐすい、まーさむんフェア、金武町移民の日記念事業		
名産・特産	田芋、泡盛、タコライス		
姉妹都市	-		
その他	当山久三銅像(沖縄海外移民の父) 大城孝蔵銅像(沖縄フィリピン移民の父)		

〈広域市町村圏・広域計画〉

北部広域市町村圏
-
-
-

〈基地面積〉 (H31.3末)

米国軍	
基地面積	2,109.2 ha
市町村面積に占める割合	55.7%
自衛隊	
基地面積	1.6 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
合計	2,110.8 ha 55.8%
県面積に占める割合	0.93%

市町村コード	473146	類型	Ⅲ-2
所在地	〒904-1292 金武町字金武1番地		
T E L	(098)-968-2111	F A X	(098)-968-2475
ホームページ	http://www.town.kin.okinawa.jp		
指定地域	農業振興・産業高度・情通産振・観光促進		

〈概要〉

県下 17 位		
総面積 R1.10.1	耕地 R1.7.15	宅地 H31.1.1
37.84 km ²	295 ha	1,835,616 m ²

県下 22 位		
住基人口 H31.1.1	H27国調人口	H22国調人口
11,573 人	11,232 人	11,066 人
年少人口割合 17.5%	(県全体 17.4%)	高齢化率 25.2%

住基世帯数 H31.1.1	H27国調世帯数	H22国調世帯数
5,364 世帯	4,611 世帯	4,373 世帯

有権者数 R2.3.1	男	女
8,975 人	4,449 人	4,526 人

沿革

明治41年4月1日	村制施行
昭和21年4月1日	宜野座村が分離
昭和55年4月1日	町制施行
-	-
-	-
-	-

〈基本構想〉

基本構想	H28～R7	中长期財政計画	無
基本計画	H28～R2	(-)	(-)
実施計画	R2～R4	(3年計画 1年ローリング)	

〈令和2年度主要事業〉

(百万円)

区分	事業名	新・継	事業費
補助	伊芸地区水田かんがい施設整備工事	継続	214
補助	嘉芸こども園整備事業	継続	210
補助	町道金武251号線整備工事	継続	204
補助	町道金武223号線整備工事	新規	170

〈今後の主要プロジェクト〉

(百万円)

区分	事業名	実施年度	事業費
補助	多目的屋内運動場整備事業	R1～R3	1,812
補助	ギンバル海浜公園整備事業	H30～R3	727
補助	金武中学校屋内運動場建設工事	R1～R3	601
補助	嘉芸小学校屋内運動場建設工事	R2～R4	368

〔教育〕 (令和元年5月1日現在)

区分	施設数	児童生徒数
公立幼稚園	2園	225人
町立幼稚園	1園	10人
町立小学校	3校	785人
中学校	1校	376人
町立	1校	376人
町立以外	0校	0人

〔医療〕 (平成30年度)

区分	施設数	病床数
病院	1箇所	416床
町立	0箇所	0床
町立以外	1箇所	416床
診療所	8箇所	0床
町立	3箇所	0床
町立以外	5箇所	0床
住民千人当たり病床数		35.9床

〔産業〕 ①産業別就業者数 (H27国調)

区分	就業者数	構成比
第1次	512人	11.1%
第2次	764人	16.6%
第3次	3,318人	72.2%
合計	4,594人	100.0%

〔福祉〕

区分	施設数	収容定数
保育所(H31.4.1)	1箇所	60人
町立	0箇所	0人
町立以外	1箇所	60人
生活保護率(H30年度平均) 人口千人当たり		32.67人

②町内総生産 (H28年度実数)(百万円)

分類	純生産	構成比
農林	889	3.4%
水産	53	0.2%
鉱・製造	696	2.6%
建設	4,762	18.0%
電気ガス水道廃棄物	3,473	13.2%
運輸・郵便・通信	855	3.2%
卸売・小売	905	3.4%
金融保険不動産	3,941	14.9%
宿泊・飲食サービス	1,249	4.7%
専門・科学技術支援	508	1.9%
公務・教育	3,431	13.0%
保健衛生社会	4,385	16.6%
その他サービス	1,259	4.8%
合計	26,406	100.0%

〔財政〕

①決算収支 (百万円)

区分	H28年度	H29年度	H30年度
歳入総額	10,171	9,668	9,593
歳出総額	9,916	9,353	9,193
形式収支	255	315	400
実質収支	77	241	203
比率	2.2%	6.7%	5.6%
積立金	1	1	0
積立金取崩額	165	6	113
実質単年度収支	△ 379	159	△ 150

②主要指標 (百万円)

区分	H28年度	H29年度	H30年度	順位	県平均	市平均	町村平均
財政力指数	0.34	0.36	0.38	20	0.38	0.54	0.32
標準財政規模 a	3,533	3,617	3,662	23	8,415	22,854	3,121
経常収支比率	86.5	85.3	88.4	22	88.8	90.0	85.8
人件費	25.1	24.1	24.5	21	23.7	23.0	25.4
扶助費	6.0	5.7	5.9	19	16.2	19.3	8.0
公債費	8.2	7.3	7.4	3	14.3	14.7	13.3
物件費	22.1	20.2	20.8	34	14.9	14.4	16.1
その他	25.1	28.0	29.8	39	19.7	18.6	36.3
実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
実質公債費比率	5.1	4.9	4.5	5	7.8	8.3	6.3
将来負担比率	-	-	-	-	23.6	41.7	-
税徴収率	94.0	94.3	94.4	31	0.0	0.0	0.0
現年課税分	98.1	98.2	98.1	30	0.0	0.0	0.0
滞納繰越分	23.1	25.5	26.4	32	0.0	0.0	0.0
債務負担行為額 b	450	29	456	-	-	-	-
b/a %	12.7	0.8	12.4	-	-	-	-
地方債現在高 c	4,182	3,965	3,753	-	-	-	-
c/a %	118.4	109.6	102.5	4	-	-	-
積立金現在高	2,230	2,492	2,445	-	-	-	-
財政調整基金	620	694	822	-	-	-	-
減債基金	391	342	242	-	-	-	-
その他特目基金	1,218	1,457	1,381	-	-	-	-
住民1人当たり税負担(円)	109,813	111,670	116,319	25	-	-	-
自主財源比率	44.0	43.0	46.5	5	-	-	-

③公営事業会計等における繰入金の状況 (H30年度 百万円)

区分	実質収支	繰入金 うち財源補填的繰入金
国民健康保険事業	3	304
老人保健医療事業	0	0
介護保険事業(保険)	0	0
後期高齢医療事業	0	40
区分	実質収支	繰入金 うち基幹外繰入
法非適		
下水道事業	3	95
-	0	0
-	0	0
-	0	0
-	0	0
法適		
下水道事業	△ 9	7
-	0	0
-	0	0

④歳入の状況 (H30年度 百万円)

区分	金額	構成
地方税	1,346	14.0%
地方譲与税	45	0.5%
地方交付税	2,069	21.6%
普通交付税	1,945	20.3%
特別交付税	124	1.3%
国庫支出金	1,249	13.0%
県支出金	914	9.5%
地方債	151	1.6%
その他	3,819	39.8%
歳入総額	9,593	100.0%

④歳出の状況 (H30年度 百万円)

区分	金額	構成
人件費	1,417	15.4%
物件費	1,715	18.7%
扶助費	996	10.8%
補助費等	2,656	28.9%
公債費	398	4.3%
普通建設事業費	1,088	11.8%
補助事業費	787	8.6%
単独事業費	265	2.9%
その他	923	10.0%
歳出総額	9,193	100.0%

〔行政の特色〕

基地面積が町士の約56%を占め、経済・財政とともに基地に依存する比率が高いと言える。まちづくりでは平成28年度からスタートした第5次金武町総合計画に基づき、「みんなで築く夢と希望がもてるまちづくり」を目指した諸施策を展開していく。